

2月21日 金

初めて乗ったよ！ 園児JR乗車体験

認定こども園の年長園児16人が、下沼駅からJR宗谷本線の列車に乗りこみ、幌延駅までつかの間の旅を楽しみました。

多くの園児が列車に乗るのが初めてといい、車内では窓から見える景色をじっと見つめる子や椅子から身を乗り出して友達とはしゃぐ子など思い思いに過ごしていました。この乗車体験は、JR宗谷本線活用促進の一環にもなりました。



地域おこし協力隊通信

vol.52

皆さんこんにちは、協力隊の大川です。昨年の広報誌12月号で、「シラカバの木の樹液を採取したい」というお話をしましたが、シラカバに先駆けて「カエデの木」の樹液を採ってみました。

カエデの樹液といえば、有名なのが「メープルシロップ」。メープルシロップは通常「サトウカエデ」という木からとれたものですが、今回集めたものは天塩研究林にある「イタヤカエデ」の樹液です。3月初旬から採取できるということでしたが、1週目は気温が低く、樹液が凍ってしまい上手く採れませんでした。暖かくなり始めてきた2週目から徐々にとれるようになりました。

樹液は無色透明でほんのりとした甘みがあり、周りの人の評判も好評でした。煮詰めるとびっくり！さらに甘さが増し、とてもおいしくなりました！

この通信を書いている頃は、まだカエデ樹液を採取していますが、皆さんの目につく時にはひと段落して、シラカバ樹液の採取の準備をしている頃かと思います。カエデ樹液・シラカバ樹液を使った新たな特産品が作れるようになれば良いと思います。有効な活用方法があればお声かけください！



ホースをカエデに差し、樹液を採取



鍋で煮詰めると甘みが増した